

全員野球



令和2年1月11日
札幌市立白石中学校野球部
第14号

『やってみる』から変わる

『雪で遊ぼう in 南郷丘公園』のボランティアが終わりました。幼稚園・保育園の幼児たちがたくさん遊びに来た中で、責任をもって持ち場を担当し、怪我なく取り組めたことは大きな成果です。

初めはぎこちない様子でしたが、徐々に笑顔を見せ、自然な関わりになっていきました。このような幼児を相手に過ごす時間は、君たちにとっても宝物になる、貴重な体験です。個人的な話ですが、昔から幼児に関する知識は重要だと思っていたため、大学で幼稚園教諭の免許を取得しました。幼児が楽しいことに“夢中”になり、取り組んでいることを“どんどん好きになっていく”姿に、人間の原点があると考えています。昨日触れ合った幼児たちも最初からわくわくしている子だけでなく、ドキドキしている子、不安な子、お母さんから離れたくない子がいました。しかし、周りの子が楽しそうにしている様子や不安がっていた子が遊びを通して笑顔になっていく様子から、自分もやってみようという気持ちに変わっていったのが分かったと思います。何より、君たちが怖くて嫌だったら、絶対やろうとは思いません。「もう一回遊びたい」という声を聞いたと思います。これこそ、君たちが昨日幼児に残した大きな思い出です。参加生徒はマネージャー含めて5名という野球部でしたが、大活躍でした。

嫌なことや苦手なことを避けていると、チャレンジしたことで成長できた“かもしれない可能性”を自分で奪うことになってしまいますので、『まず、やってみる』の気持ちが大事です。昨日のボランティアを通じて、また一つ大きく成長しましたが、木曜日に6年生が体験に来た時も、積極的な姿や、きらきらした良い表情を見たかったです。6年生は、とてもやる気に満ちていましたね。そんな彼らには、自分を一番輝かせる場所で頑張ってもらいたいとしか言えません。「白石中で一緒に野球をやろう」とは、まだ言えません。

技術的なミスに指導をしていません。平岡中央との合同練習では、ショートバウンドを難無く捕球する君たちを見て、十分な進歩を感じています。いくなれば、技術は質の高い練習をやっているうちに、黙っていても伸びていくものです。しかし、練習に取り組む姿勢や気持ちのいい返事、爽やかな挨拶というのは、「やろう」と思った瞬間からできるもので、しかも気を抜いた瞬間にゼロに戻ってしまうものもあります。君たちに必要なのは、「自分“で”勝負するという気持ち」と「自分“が”勝負するんだという気持ち」です。中学校で成功しようと、社会に出て立派に働けなければ、正直意味がないと思います。嫌なこと、苦手なことなど山ほど出てくると思います。その時に、今の自分の気持ちを優先させるのか、将来成長した先にある自分の姿まで考えるのとは、大きな違いです。まだまだ、取り組む姿勢については一歩引いている現状があります。チームとしての、大きな課題です。

13日(月)は、瀧田が1年生選抜東地区代表選手として出場します。みんなで応援に行きましょう。必要なものはメガホンと素敵な応援です。朝7:00に地下鉄白石駅に集合し、そこから乗り換えて地下鉄栄町まで移動します。せっかく遠出するので、北地区 vs 南地区の試合が終わった後に帰りましょう。順調に進めば12時頃にはつどいむを出れる予定です。遅くとも、12時半には出ます。

今週の予定							
13日 月	14日 火		15日 水		16日 木	17日 金	
つどいむ	朝×	放○再	朝○	放○	オフ	朝○	放○
18日(土) 練習 体育館7:30~9:00 廊下&格技室9:00~12:00 捕食おにぎり1~3個							
19日(日) オフ							

※14日の再登校は16:30です。

来週の予定							
20日 月	21日 火		22日 水		23日 木	24日 金	
オフ	朝○	放○	朝○	放○	オフ	朝○	放○
25日(土) 練習 体育館7:30~9:00 廊下&格技室9:00~12:00 捕食おにぎり1~3個							
26日(日) 練習 練習8:00~11:00 外の予定。							